

刀圭会 協立病院 内科系診療部
科長 内科医師 杉山 隆治

内視鏡検診のご案内



大腸ドッグのご案内

- 検査項目**
- 診察・身体測定
 - 視力・聴力検査
 - 胸部・腹部X線検査
 - 大腸内視鏡検査
 - 結果説明
 - 血圧測定
 - 心電図
 - 検尿
 - 血液検査

※大腸内視鏡検査は観察のみです。
(ポリプの切除はできません)
症状や以前ポリプがあった方は、
当院、消化器内科を受診をお勧めします。

料金(税込)
27,500円

オプション(税込)

- 腫瘍マーカー...5,500円
- ヘリコバクター
ピロリ菌抗体...1,650円
- 動脈硬化...2,200円
- 骨密度...2,200円

検査の流れ



ミニドッグ(胃カメラ)のご案内

- 検査項目**
- 診察・身体測定
 - 視力・聴力検査
 - 胸部・腹部X線検査
 - 胃内視鏡検査
 - 結果説明
 - 血圧測定
 - 心電図
 - 検尿
 - 血液検査

※胃内視鏡検査は観察のみです。
(ポリプの切除はできません)
症状や以前ポリプがあった方は、
当院、消化器内科を受診をお勧めします。

料金(税込)
22,000円

オプション(税込)

- 腫瘍マーカー...5,500円
- ヘリコバクター
ピロリ菌抗体...1,650円
- 動脈硬化...2,200円
- 骨密度...2,200円

検査の流れ



申込方法(予約制) 受付窓口かお電話でお申し込み下さい。
医療法人社団刀圭会 協立病院 ☎0155-35-3355 担当:宮村・江崎

現在、二人に一人が「がん」になると言われ、がん罹患数の順位で大腸がんは男性女性とも2位で男女合わせた総数では1位に、胃がんは男性では3位、女性では4位、総数では3位の疾患です。がん死亡数の順位でも総数で大腸がんは2位、胃がんは3位と上位を占めます。

がん死亡数の上位を占める大腸がん、胃がんのリスク因子として大腸がんに関しては高蛋白食、高脂肪食、低繊維食、飲酒、喫煙、運動不足などです。胃がんに関しては塩分・喫煙・ピロリ菌が挙げられます。

思い当たることがある方は是非、内視鏡検診を受けてください。



外来診療体制(令和4年4月~)

整形外科	午前	月	火	水	木	金	土	
		佐藤	佐藤	佐藤 (受付10:30まで)	佐藤	佐藤		交代制
		津村	伊林	★	★	津村		
午後	清水	清水			伊林			
		伊林	津村	★	★	清水※		

★手術のため不定。

※整形非常勤医師: 三浪医師(北海道せき損センター) 月1回 金曜午後(手術又は外来)・土曜午前(外来)

内科	午前	月	火	水	木	金	土	
		杉山	目良	目良	旭川医大 (石王)	杉山		交代制
		目良 (予約)	伊藤 (予約)	旭川医大医師	目良 (予約)	目良 (予約)		
午後	伊藤	伊藤	旭川医大医師	杉山 (健診)	津田 (健診)			
				旭川医大 (石王)	杉山			



Heartful

ハートフル♡協立病院

2022.12.20

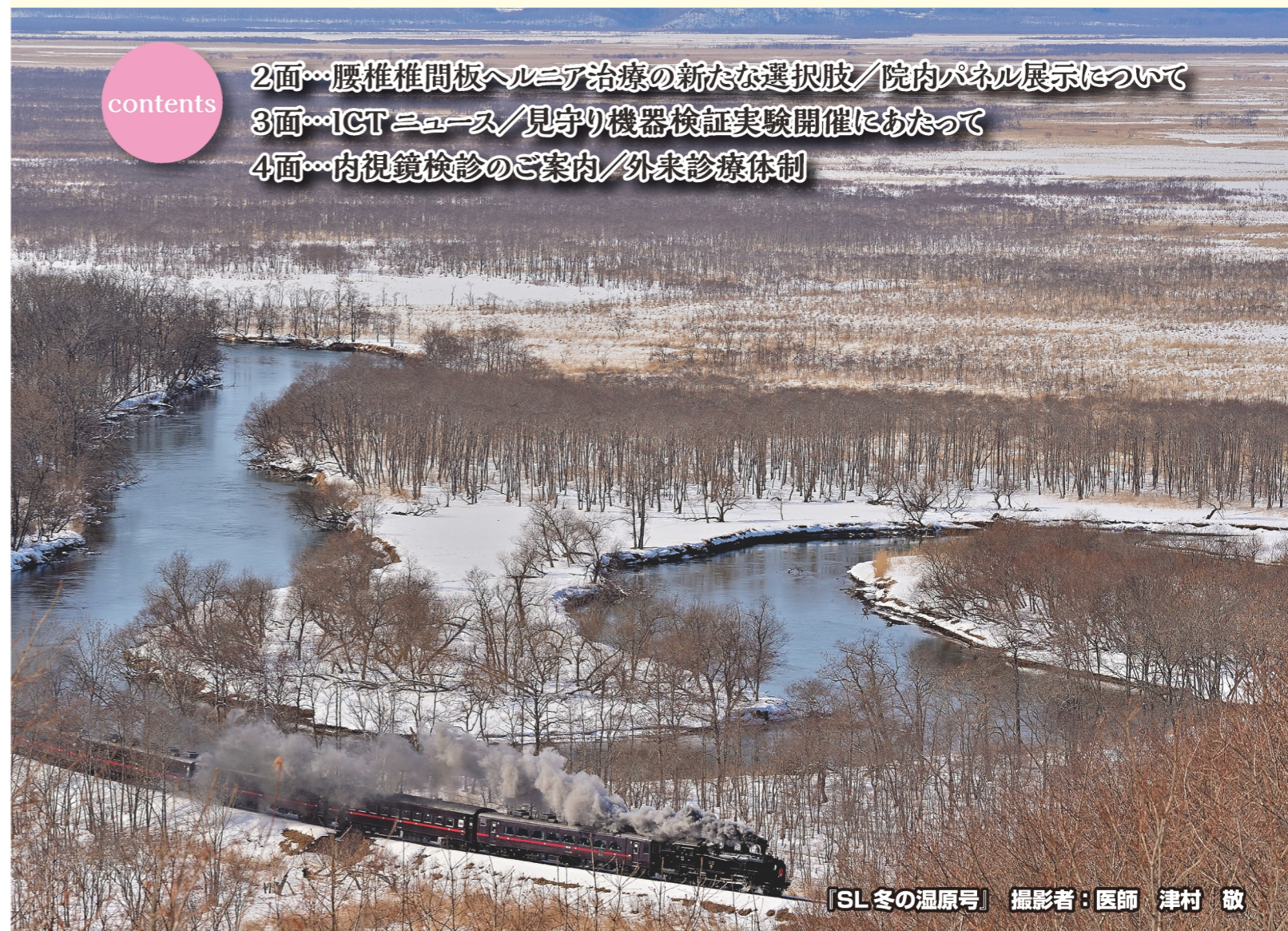
vol.55

contents

2面...腰椎椎間板ヘルニア治療の新たな選択肢/院内パネル展示について

3面...ICTニュース/見守り機器検証実験開催にあたって

4面...内視鏡検診のご案内/外来診療体制



『SL冬の湿原号』 撮影者:医師 津村 敬

医療法人社団 刀圭会 協立病院

《基本理念》

地域住民の皆様に対して「喜ばれる」医療を提供します。

《基本方針》

1. 患者さまへの医療及び健康の保持増進に努めるとともに疾病の予防活動を提供します。
2. 在宅生活を支援すべく、保健・医療・福祉・介護の一本化に寄与します。
3. 患者さまの権利を尊重した入院環境の充実に努力します。
4. 十勝でのリハビリテーション医療の発展に貢献します。

医療法人社団 刀圭会 法人理念

医療・介護・保健・生活・福祉の一体化
~『安全』『安心』『安らぎ』を提供できるグループを目指して~

刀圭会ホームページ

<http://www.toukeikai.or.jp/>

機能種別版評価項目
3rdG(Ver.1.1)
認定病院



腰椎椎間板ヘルニア治療の新たな選択肢

刀圭会 協立病院 外科系診療部長
整形外科医師 清水 睦也

腰椎椎間板ヘルニアは、椎間板が後方に突出して神経を圧迫し、腰痛・下肢痛をきたす代表的な疾患です。近年低侵襲手術が普及し、内視鏡や顕微鏡を使用した手術も増えていますが、全身麻酔が必要で、椎間板に切開を加えて、椎間板を切除するのが一般的でした。

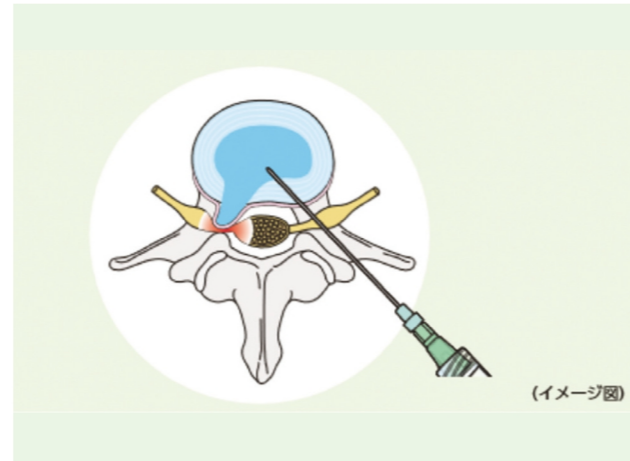
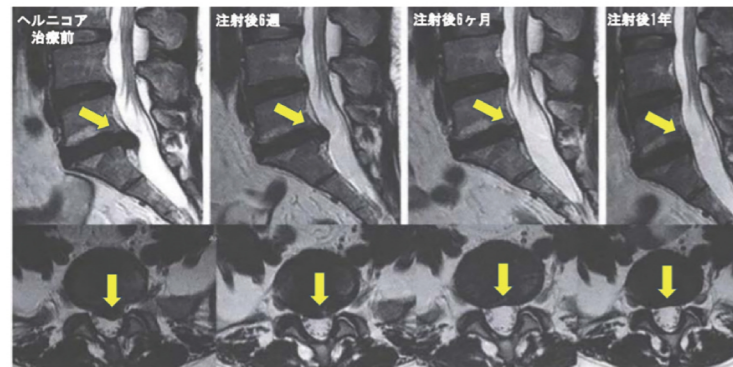
今回、当院で使用可能となったヘルニコアは、髄核の保水部分(プロテオグリカン)を分解する酵素です。

なぜ、保水成分の分解酵素が椎間板ヘルニアに有効なのでしょう？通常、髄核には保水成分が豊富にあるために、水分を含んで膨らんだ状態にあります。これは、飛び出して神経を圧迫しているヘルニアの髄核も同様です。この髄核に適切な量のヘルニコアを注入すると、コンドリアーゼによって髄核内の保水成分が分解され、水分によるふくらみが適度に和らぎます。その結果、神経への圧迫が改善し、痛みやしびれが軽減すると考えられています。

局所麻酔での治療となり、1泊2日程度の入院で実施可能です。

20から40歳代の働き盛りに多い、腰椎椎間板ヘルニア患者においても、大変有効な治療法であると思われます。ただし、適応は「後縦靭帯下脱出型」と呼ばれるタイプに限定されており、また副作用の観点から、使用は一生に一度だけと決められています。

まずは、受診して、ご相談いただければと思います。



院内パネル展示について



患者様から「院内のパネル展示をととても楽しみにしている」というご意見をいただいております。今年も病院祭開催はないのですが協立病院1階待合ロビー横にて医療法人および社会福祉法人の新しいパネルを展示しています。専門職として情報提供できる内容や業務、事業所の特色をわかりやすく展示しています。ご来院の際は、是非ご覧ください。

協立病院を含む、刀圭会グループは理念に掲げている『医療・介護・保健・生活・福祉の一本化』を元にこれからも地域の皆様のサポートをさせていただきます。



ICT ニュース ～今冬はインフルエンザに注意！～

今年はインフルエンザが流行するという予測が出ていることをご存知でしょうか？日本のその年のインフルエンザ状況を予測する際、必ず参考にするのが南半球に位置して日本とは季節が真逆になるオーストラリアの状況です。オーストラリアでは2022年4月後半からインフルエンザの感染者が急増し、例年を超えるレベルの患者数となっています。このことからわが国においても、今秋から冬には同様の流行が起こる可能性があると言われています。また今年は新型コロナウイルスとインフルエンザの同時感染も懸念されています。11月の時点ですでに数件の同時感染例が報告されました。

インフルエンザワクチンには、4種類(A型2種類、B型2種類)のウイルス型が含まれており、今年流行が予測されているA香港型もそのうちの一つです。一般に、ワクチンは発症予防効果とともに重症化防止効果が期待できます。ワクチンを接種してから免疫を獲得するまでに2週間程度かかりますので、早めの接種をお勧めします。手洗い、マスクの着用など基本的な感染対策に加えて、ワクチン接種で新型コロナウイルスとインフルエンザをしっかりと予防しましょう！

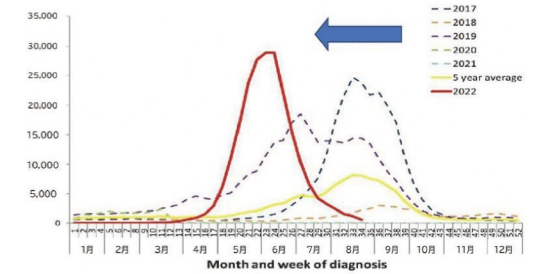


図1 オーストラリアでのインフルエンザ患者報告者数の過去の推移
参考文献：一般社団法人日本感染症学会 提言
「2022-2023年シーズンのインフルエンザ対策について(一般の方へ)」

見守り機器検証実験開催にあたって

刀圭会 老人保健施設 アメニティ帯広
施設長 北畑 良子

近年、介護を必要とする方が安心して暮らせるよう、そして介護を行う方が安全にサポートできるよう、介護ロボットや見守り機器の普及、開発が急速に進んでいます。

しかしながらどんなに優れた製品も使い方、対象者を間違えると逆に危険にさらされるリスクがあり、国は製品に対し「どんな方に向いているか(向かないか)」「使用にあたって気をつけなければならないこと」など、具体的要件を盛り込んだ国際基準を作り適正な使用を目指すための協議を始めています。

そのためには実際に使用する側の生の声、意見を聴取するための検証の場が不可欠です。病院、施設、在宅など数々の事業所を有し近隣住民との繋がりの深い刀圭会は、あらゆる視点からのヒアリングが可能であることから検証法人として抜擢され、10月11日～13日経済産業省監修の下、標題実験の開催が執り行われました。

3日間の検証には、予想をはるかに超えた地域住民含む91名の来場があり、利用者様の夜間の覚醒状況が話所しながら把握できる機器、部屋の温度が遠方よりリアルタイムで把握できる機器など介護者の負担軽減に繋がる数々の見守り機器に触れることができました。

同席された開発メーカーや研究者は現場で働く職員の意見は聞くことができても、地域の方と直接お話しできる機会は滅多に無く大変貴重であったと大変喜ばれていました。

刀圭会は地域の皆様に支えられていることを改めて実感しこの場を借りて感謝申し上げます。

私達の意見は今後国際標準や研究に反映されていきます。これから更に進化した見守り機器の誕生が今からとても楽しみです！

